

土と岩

No. 9

中部地質調査業協会

土と岩

9号

昭和39年9月

目次

理事長就任に当つて……………三浦秀夫…1 /

中部地質調査業協会第四回定期総会記録……………1

技術紹介その他

ボーリング機械を直接利用してコーン

テストを実施する一方法……………^{三木幸蔵}~~研究部~~…3 5

新潟震害地見聞記……………白石基礎工事(株)…7 5

倒産と斗う道(その2)……………佐野正孝…10 4

レクリエーション

名地会春季ゴルフ大会始末記……………加藤七之助…13

随筆その他

迷 想……………一見昌三…14 5

暑がり屋……………日賀野陽一…16 5

老若の歌……………柳 汀…17 5

会 員 紹 介……………本会宣伝部…17

事 務 局 だ よ り……………事 務 局…19



理事長就任に当って

中央開発(株)

三浦秀夫

本日開催されました、第四回定時総会で皆様のご推挙によりまして、非才をかえりみず大任をおうけいたすことになりました。

当協会が発足以来4年目を迎えまして、積み重ねられた一つ一つの実績が実を結び、漸く前向きの熊勢が整つて参りましたこと詢にご同慶に存じます。これ一重に皆様方のためまざるご協力と先輩諸兄の献身的な努力、加うるに発註者側のご理解あるご支援の賜りと深く感銘するものであります。

ご存知のように2月20日付をもちまして従来の任意団体としての協会から脱皮して、新しく全国的組織

を包含した、社団法人全国地質調査業協会連合会として発足いたしました。当協会も先刻決りましたように中部地質調査業協会と名称も全国的に統一称改し、連合会の一協会員として同日から発足いたしております。

新しい事業計画と予算も先刻決定いたしました。

今年度は当協会が、連合会の副会長を、担当することになっております。栄あるこの協会発展のため前向きの姿勢で事業をおし進め、笑顔で期末を迎え度く念願いたしておりますので皆様方一層のご支援ご協力をねがひいたします。

中部地質調査業協会第四回定時総会記録

と き 昭和39年6月10日 13時より

と ころ 弁天閣観光ホテル6階ホール

—— 総 会 次 第 ——

1. 開会の辞

2. 理事長挨拶

3. 議長選出

4. 経過報告

5. 議事

(1) 昭和38年度決算報告及び監査報告

(2) 昭和39年度事業計画案

(3) 昭和39年度予算案

(4) 会則変更案

(5) その他

6. 役員改選

7. 新理事長挨拶

8. 閉会の辞

定刻より約20分遅れて事務局長より、出席会員が定足数に達したので本日の総会は成立することが報告され、横地理事(東京ボーリング)が立つて開会を宣言

した。次いで小島理事長(川崎ボーリング)の挨拶の後、議長の選出に入り、満場一致で三浦理事(中央開発)が選ばれ議長席についた。

先ず、伊藤副理事長(応用地質)が経過報告を行った。

〔過報告要旨〕

1. 協会の現状 会員数 38名

2. 年間実績

年間 計275件 257,024千円を協会に扱った。

3. 事業

標準価格表(改定版)の発行

同上説明会(中部地建、愛知県)

研究部 講習会は予算の関係上行われなかつたが、「土と岩」誌上を活用し、技術問題を取上げた。

広告宣伝部 「土と岩」を活版化し、年4回の定

期発行が実現した。

厚生関係 秋には室内娯楽大会を行いまた、ゴルフ大会を数回行われた。

4. 全国連合会報告(省略)

次に議事に入り、次の順序で討議が行われた。

(1) 昭和38年度決算報告 田中理事(明治建設)

収 入		支 出	
項 目	決算額	項 目	決算額
前期繰越金	502,738円	会 雑 費	393,820円
会 費	453,000	事 務 費	976,754
特 別 会 費	2,134,750	広 告 費	73,970
雑 収 入 金	193,793	人 件 費	774,000
		交 通 費	149,305
		事 業 費	194,148
		厚 生 費	104,231
		雑 費	86,183
		次期繰越金	531,879
合 計	3,284,281	合 計	3,284,281

上記につき伊藤監事(富士開発)より監査報告があり、満場一致承認された。

(2) 和昭39年度事業計画案田井理事(日本鑿泉)

総務部 標準価格表(改定版) 1,000部

同上説明会の開催

レクリエーション

研究部 講習会 年10回

見学会 年2回

広告宣伝部「土と岩」年4回発行

(3) 昭和39年度予算案伊藤副理事長(東邦鑿泉)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
会 費	684,000	会 議 費	450,000
特別会費	2,200,000	事 務 費	1,118,000
雑 収 入 金	250,000	人 件 費	880,000
前期繰越金	531,879	事 業 費	890,000
		予 備 費	327,879
合 計	3,665,789	合 計	3,665,879

(4) 会則変更案

条文	現 行	変 更 案
第1条	本協会は中部日本地質調査業協会と称する	本協会は中部地質調査業協会と称する
第2条	本協会の会員は	本協会の会員は……
第11条	会員は入会と同時に入会金五千円を納めねばならぬ	会員は入会と同時に入会金80,000円を納めねばならぬ
第11条の1	会員は会費として年間定方式千円(4回に分納)を納めるものである	会員は会費として年間18,000円(4回に分納)を納めるものとする

(5) そ の 他

以上の議案はすべて異議なく原案のまま承認されついで役員改選に入り、次の各氏が選ばれた。

理 事 長 三浦 秀夫(中央開発)

副理事長 伊藤 明世(応用地質)

理 事 三井 司(青葉工業)

小島 清(川崎ボーリング)

小松 幹男(基礎地盤コンサルタンツ)

加藤喜一郎(近藤復建)

野沢 秀男(興亜開発)

佐藤 久松(中部ウエルボーリング)

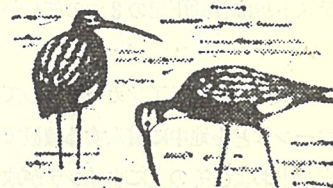
近藤 利雄(帝国鑿泉)

監 事 平尾 勝(明治建設)

鈴木正以知(東海鑿泉)

(副理事長は理事長の指名により、後日理事会で決定したものであり、また、会則によれば副理事長は2名となつてゐるが、当分1名は欠員とすることにした)

最後に三浦新理事長の別項の通りの挨拶があり、第4回の定時総会を散会した。



技術紹介その他

ボーリング機械を直接利用して コーンテストを実施する方法

川崎ボーリング ㈱ 三 木 幸 蔵

1. ま え が き

最近原位置働験の方法としてコーンテストが用いられ軟地盤の強弱測定には信頼度が高いと云われながらも一般には標準貫入働験のように広く利用されていないのは次のような原因によるものと思われる。

1) 試験機には種々な形式のものが発表されているが地表のみを調査する極く小型のものを除いては、その製作費用または購入費用が高価であり、現在の利用点から見て一般には購入が困難である。

2) 地表面近くに強固な砂へ砂レキ層が存在する場合それはコーンの貫入を不可能ならしめるので、かりにその下に軟弱地層が存在してのその調査は不可能である。しいて行なおうとすればボーリング機械でその地層を掘り抜いた後で行なわねばならない。すなわちコーンテストの機械のみではその調査出来る範囲が限られて来る。

これ等の点について土質調査には必ず使用されるボーリング機械を直接利用する方法を考案し、問題点を解決しようと試みたのでその方法について説明し、併せて現場試験の結果を報告する。

2. 在来のコーンテスト機の構造について

ボーリング機械を使用したコーンテストの方法について説明する前にまず現在使用されているコーンテスト試験機の構造について簡単に説明する。

コーンテスト機は普通下記の3つの部分からなっている。

1) 荷重装置……地中にアンカーを付して動力によりロッドコーンなどを地中に貫入する機械で、普通鋼管製のスタンドおよびその上にウインチが取り付けられ、ウインチはチェーンの伝導により動力部分（手動またはエンジン）に伝導され、それが運転されて中央

部に取り付けられてあるラックギヤーに使用し、このラックギヤーの先端に取り付けられている貫入頭が2本の円直柱に沿って降下するしくみになっている。

2) 貫入装置……鋼管、鋼棒、コーン等からなる。コーンテストに使用するパイプは二重管になっており、そのサイズおよび一本の長さは種々のものが用いられている。また先端のコーンについてもいろいろの形式のものが発表されている。

3) 貫入抵抗測定装置……コーンが貫入する際の貫入抵抗を測定する器具はいろいろな方法が発表されている。すなわち貫入抵抗をオイルのプレッシャーに変え圧力計で測定する場合、リング力計のヒズミで換算する場合、ロードセルを使用し電気抵抗で測定する場合といろいろの形式のものがある。

3. ボーリング機械およびロッドを使用する方法について

前記のようなコーンテスト試験機とロータリーボーリング機械を比較した場合

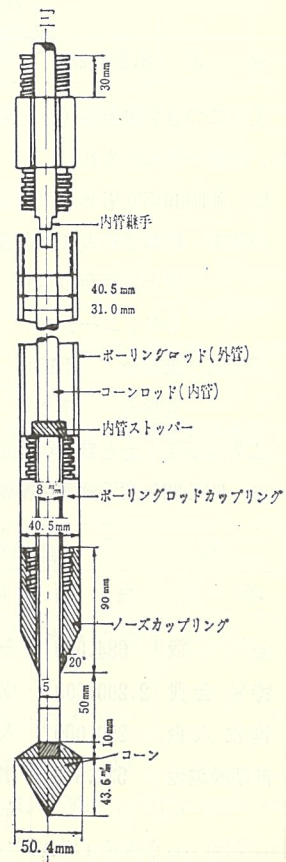


図-1

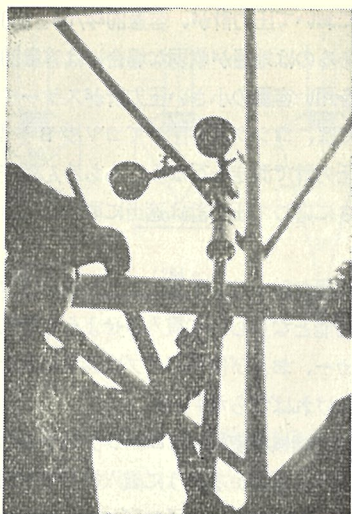


写真1

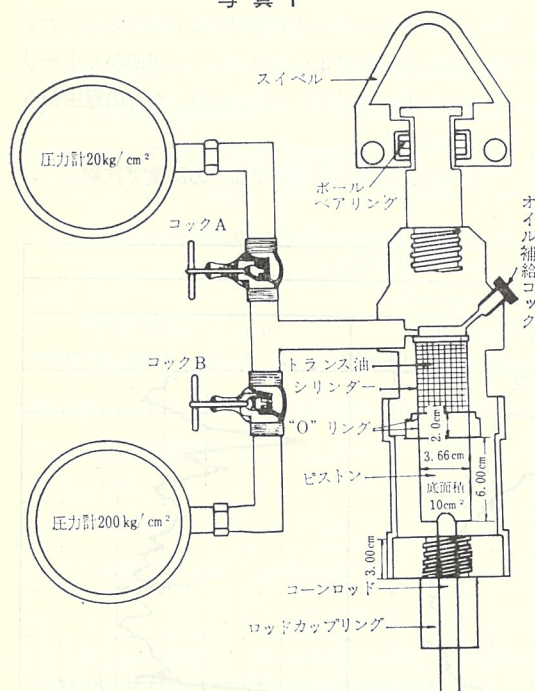


図-2

先端のコーンの部分と貫入抵抗を測定する測定器の部分を除いた他の部分はほとんどボーリング機械で間に合う。すなわち荷重装置部分はボーリング機械を設置するときに従来用いられているコーンテスト試験機と同様のアンカーを用いて地盤に固定すればよい。荷重を伝達するための外管はボーリング用ロッドをそのまま使用し、内部の鋼棒のみ図-1に示すような鋼棒（コーンロッド）を使用すればよい（地質に応じて、先端のコーンの形状をいろいろ変えることもできる。）

ロッドの押し込みは、ボーリング機械のウインチを使用し、乱さない試料を採取する時の要領でロッドを押し込む。この場合ウインチの巻き込み速度は、カウンタープーリーを使用して速度を落とし等速貫入するように調整する必要がある。

ウインチが使用出来ない場合は、チャックでロッド（外管）をしめつけておいて、レバーで静かに押し込んで差支えなく（写真-1）、また軟弱地盤の存在が確認されている場合は、従来の方法のように、ボーリング機械を使用しないで（写真-2）に示すようにチェーンブロックによる試験も可能である。ただしハンドレバーやチェーンブロックで貫入させる場合は、貫入速度が一定となるようにするには、相当慎重な管理が要求される。

コーンの貫入抵抗を測定する部分には、図-2に示す測定器を使用した。この図のシリンダーピストン部分のみの概略図が図-3で

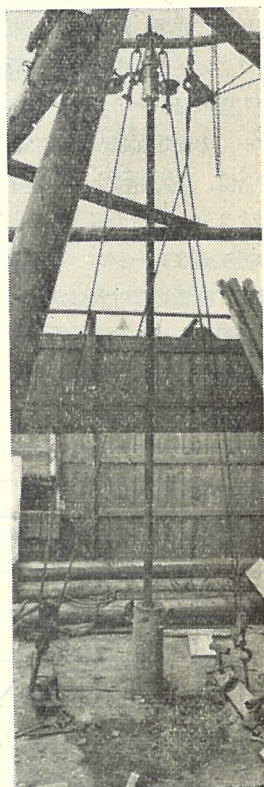


写真2

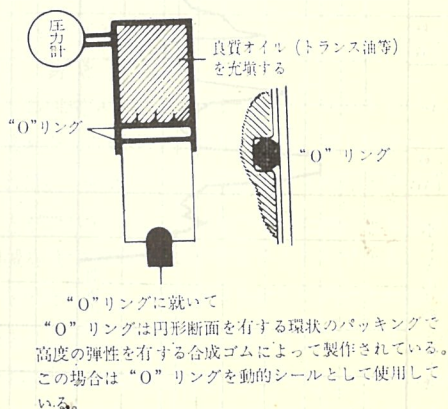


図-3

ある。すなわちコーンロッドにより伝達されたコーンの貫入抵抗はピストンに加わり、ピストンはシリンダー内部のオイルに圧力を加える。密閉器中の液体の一部に加えた圧力は液体の全体に行きわたるが、ピストンとシリンダーの間ゲキには“O”リングがあるのでオイルは逆流できずに圧縮され、圧力計によってその圧力が測定できる。

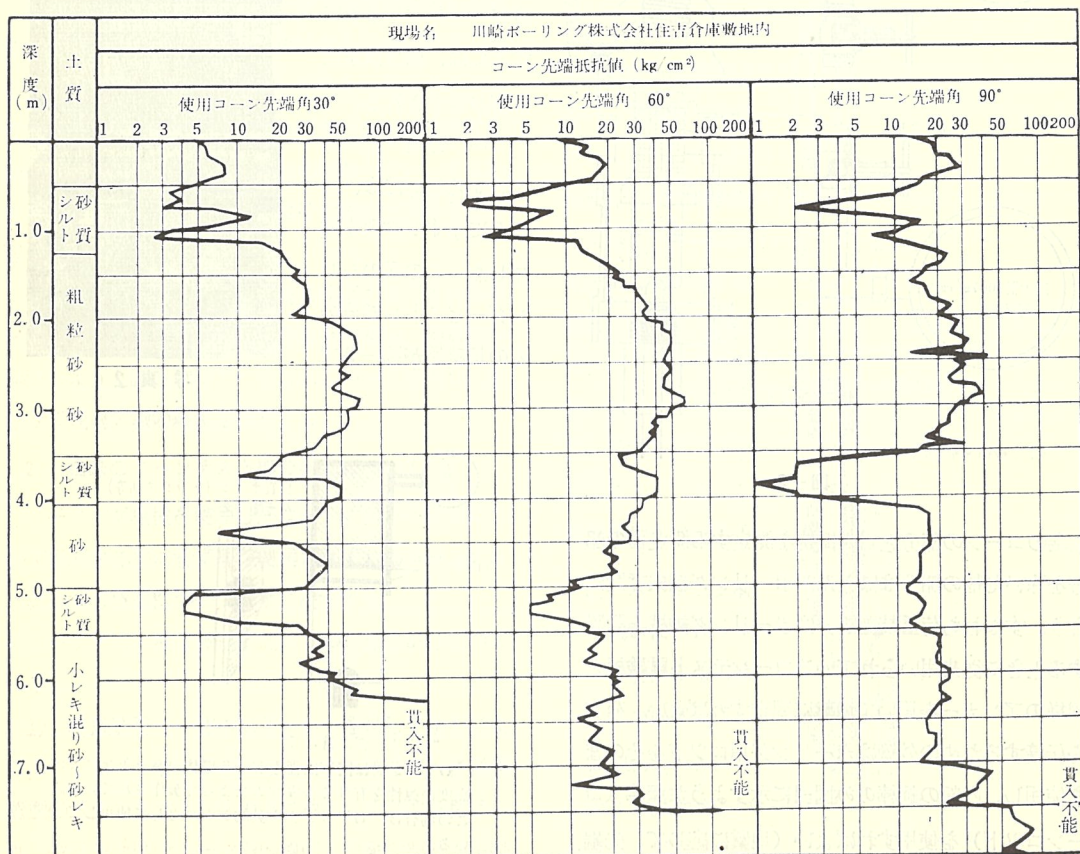
図一2のピストンの底面積は10cm²になっているが、筆者はピストンの底面積を20cm²に製作し使用した。なぜならば使用したコーンの先端面積が、20cm²であつたのでこのようにすれば圧力計の値はcm²当りのコーンの貫入抵抗値がそのまま記録されるからである。(使用コーンの先端面積が20cm²でピストンの底面積が10cm²の場合は、圧力計によつて測定されるcm²当りの貫入抵抗値は2倍の値が記録される。) もちろん正確なコーンの抵抗値はコーンロッドの重量およびコーンの重量を考へて補正しなければならない。すなわち、これらの総重量をコーンの先端面積で割つた値を圧力計の値に加える。

図一2において圧力計が、容量20kg/cm²と200kg/cm²の二つがあるのは地層が軟弱な場合には容量20kg/cm²の圧力計を用い容量の小さい圧力計がスケールアウトする場合には、コックAを閉じてコックBを開き200kg/cm²の圧力計で測定を行なう。もちろん調査地点の土質の硬さに応じて圧力計は適当に取りかえることが出来る。

調査中強固な砂〜砂レキ層に当つた場合はコーンの貫入が不可能となりしいて貫入させようとすれば、機械、アンカー、および使用パイプは非常に大きいものを使用しなければならない。

ボーリング機械を使用してコーンテストを行なう場合でも図4からもわかるように貫入抵抗値が200kg/cm²をこえれば、1) まず反力用のアンカーが浮き上つてくる2) 普通ボーリングで使用する5馬力のエンジンではエンストを起す3) コーンロッドが曲がりボーリングロッドの内壁に押しつけられる。などの理由から貫入不能となる。

この場合、在来の試験機ではこの深度で試験を打ち



図一5

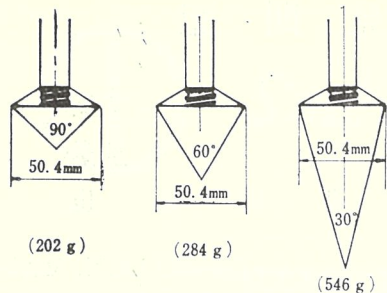


図-4

切らざるを得なかったが、この試験法のようにボーリング機械を使用する場合は必要とあらばロッドを引き上げコーンロッドおよびコーンを取りはずし、コーンの代りにコーンチューブを取りつけ、コーンテストずみの深度までボーリングした後、この強固な地層が抜けるまで標準貫入試験を行ない、軟弱地層に変化をすればまたロッドを引き上げて先端部分を取りかえ、コーンロッドを挿入してコーンテストを続行することができる。すなわち他の現位置試験を併用することによって予定深度までの調査が可能となる。

4. 試験結果について

本機具を製作し(写真-3)ロータリー式150型の機械を使用して大阪市住吉区北島町37-1(川崎ボーリング住吉事務所敷地内)において試験を行なった。

試験結果は図-5に示すとおりである。試験に使用したコーンは図-4のような先端角30° 60° 90°のものをこの敷地で約1mづつ位置をずらして、いずれも50cm/minの貫入速度で貫入させたものである。

また貫入抵抗値はロッドが5cm貫入するごとの読み



写真 3

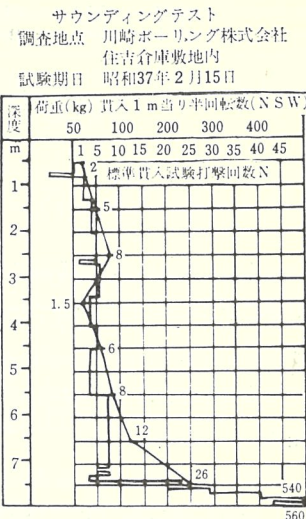


図-6

をとり、それぞれの深度に応じて下記の値を加え補正した。0m~3m……コーンロッド一本の重量4.2kg+使用したコーン重量(図-4参照)÷20cm(コーンの先端面積)、3m~6m……8.4kg+コーン重量÷20cm(コーンの先端面積)、6m~9m……12.6kg+コーン重量÷20cm

また近接地点が標準貫入試験およびスエーデン式サウンディングも行なつた結果を図-6に示す。

この試験では前記のように試験位置を約1mづつずらしているので多少の地層の変化は考えられるが、その点を考慮に入れても全体的にコーンの貫入抵抗値は、コーンの種類によつて異なってくるようである。すなわち先端角が小さくなつて円錐の錐面積が大きくなるとその抵抗値も大きくなるようである。

この点については現在室内実験によつていろいろ検討を行なつているので、結果がまとまり次第報告したいと考えている。

5. あとがき

この機械を用いた試験法の長所と短所を述べる。

長所としては操作が簡単であり、貫入速度さえ注意すれば、一般のボーリング技工でも充分試験を行なうことができる。また試験を行なつた後必要ならばその機械を使つて試料採取を行なうこともできる。

短所としては、抵抗値は自動的に記録されないのだからたとえば5cmづつロッドが貫入するごとにゲージをよみ記録しなければならない。結論としてこの方法によるコーンテストは充分実用に供せられると考えられる

(土と基礎55号より転載)

新潟震害地見聞記

白石基礎工事(株)

著者 西 章

編集 豊田 琢也

6月16日午後1時、東京信濃町の5階建のビルの一室で午後の仕事に取り掛かった処であつた。

突然ビルがゆらゆらと揺れ出した。真にゆらゆらと云う言葉が当てはまる揺れ方で揺られている内に軽い船酔いを感じた。

翌朝新潟の震害が報ぜられ、順次災害の模様が知らされた。恥かしい事だが「へーえらいこつちや」ぐらゐの感じで今考えると、まだ詳報が報ぜられなかつた故もあるが、災害国日本のおかげで我々の神経は災害に麻痺している様に思われる。

20日昼食時O重役が「S氏はあのアパートの倒壊は典型的な円弧滑り破壊によるものだと言っているが早速当社も若い人を現地に派遣して勉強させたいと思う。」と言われその場は「真に結構な事でとか何とか適当に胡麻をすつておいた。その夜床の中で屋間の話を思い出した。まてよ話によると建物等一米以上も沈下したと聞いているが、一般の公共建物が支持力の計算もしない事は考えられぬ、地震時の計算をしたのなら転倒や一米以上の沈下はあり得ぬのではないか？その時ふと、十数年前戦時中、四日市の埋立地の工場に徴用されていて地震に合つた人の話を思い出した。その人は埋立地で立つておられず地にふせた処、周囲の大地から噴水の様に水が噴き上つたとの事であつた。

又次の記憶も蘇えつた。利根川の工事現場の水辺を歩いていたら砂地で急に足が膝迄潜つてあわてた。見ると砂は粒度の揃つた細砂で地下水が僅か噴き上つていた。所謂クイツクサンドである。

又昨春知多の上野町の埋立地でカルウエルド杭の試験工事を行なつたが、現場は細砂とシルトの互層で水位は地表すれすれだが歩いて見ると足跡がつく位の硬さである。

カルウエルド機の重量約十六吨をキャタピラー面積で割つた値は人体重量を足の裏の面積で割つた重量に等しい故、6寸の太鼓落しを敷いて乗り込めば充分だ

と判断してカルウエルド機を搬入した所、地表から水が噴き出し見る見る機体が沈下し始め、あわてて機械を移動して事なきを得た。此れは機械の重量で地盤が僅か沈下したが、細砂ミルト層の透水系数が低いので水が逃げられず圧力水となり、いわゆるクイツクサイド現象を起したので、機体が逃避して後数分でもとの比較的硬い地盤にもどつた。

以上の様な思考経路を辿り私は「これだ!!」と思つた。

翌日会社の幹部から電話で若い人を3人連れて現地を見て来て呉れないかと云う話があつた。汽車も全通しておらず真に「ぎよつ」とした御命令である。

「水筒と握りめし三食分も持つて行けば飢え死する事もあるまい、と云う悲壮な気持ちで次の予想を確認したい欲望で重い腰をあげた。

1. 水の噴出はなかつたか？有つたら何程位噴水したか？噴出孔附近の砂を採取する。
2. 沈下又は転倒の構造物近くに、土砂の盛り上がりがあるか？有ればその断面のスケッチを採る事
3. 地下水位の調査

その日(21日)の午後11時、連日の雨に備えて防水作業衣にゴム長をはき、リュックサックを肩にした姿で東京駅発会津若松行夜行バスに乗り込んだ。

翌朝若松着。磐越西線で阿賀ノ川ダム工事を施工中の咲花の現場に向う予定だつたが、津川の先で土砂崩壊があり、汽車は津川止め、その先は通行も出来ぬとの事、地図を頼りに山越えを計画した時は「熊が出た時はどうしよう」。と真に心細い限りであつたが案ずるよりは安しの譬え通り津川に着いてタクシーを拾ひ難なく崩壊現場を通過、正午過ぎには咲花の現場事務所に着いた。

早速午後ジープで阿賀野川沿いに約40軒下り泰平橋(橋脚潜函深さ23米)を見たが被害皆無。泰平橋を渡り阿賀野川右岸の堤防と河口に向つて約二軒も進むと

堤防上、巾50程程の地割れに遭遇それからジープを置いて歩いたが、進む程に前記地割れは前座で、堤体が長さ20米位、2米以上も陥没していたり、法肩が5米も側方にずれ落ちたりしている真打ちが続々と出現した。だが堤防の両側共円弧滑りによる土砂の盛り上りは全然見る事が出来なかつた。

堤外地の田の面は大きく波打ち所々に50程高位の食い違いが見られ、そして「あつた!!」堤防に沿つて田の面の随所に地下水の噴出した跡経20程から50程程度で稲鉢状をなし周囲にうず高く細砂が盛り上つていた。

それから尚阿賀ノ川沿いに下り日本ガス化学の水管橋のビヤークが二米も移動したり、河口の旧松浜橋の木橋が約6.700mの河中にわたつてアバットを残して姿を消している惨状、構築中の松浜橋（基礎ウエルワレン型トラス）の中央スパンが河中に落下した所等を見た。

特に興味を持つたのは松浜橋右岸の松が崎町の路面下約1.5米に埋設してあつた経1mの新設コンクリート管が地上に飛び出して居た事である。地震時に空であつたので地盤の流動化と共に浮き上つたのであろう。

圧力水の噴出口は随所に点在し住民の話では地震時床下浸水状態であつたそうである。水の噴出の状態をもつと詳しく聞きたかつたが住居をとり壊わしたり、柱に支柱をかつたり忙がしく働いているのを見ると如何に心臓に毛が生えていても出来なかつた。

咲花の工事事務所に帰つたのは8時を過ぎていた。咲花は最近温泉が出て事務所の風呂も石を積んだ温泉風呂、溪流の囁きと共に旅情を慰めてくれた。

翌日は新潟市に入る車の通行証を都合して貰つて新潟市入り。駅近くのガーダーが落ちて電車を潰した跨線橋を見た。跨線橋の両側のP.S.桁を支ええる橋脚は、コンクリート杭か鋼管杭と思われるが、フーチングの周囲には明瞭に噴出口が認められた。磨擦杭に沿つて水が噴出した場合、摩擦力は殆んどなくなりフーチングが沈下し、中央径間が開きガーダーが落下する。跨線橋のすぐ横の畑の中にも噴出口と砂の流れた跡があつたがふと見ると畑の中の肥槽が6.70程も飛び出して居た。前記松が崎のコンクリート管と同一理由によるものであるが早速写真に撮つた「新潟地震の写真をとつた人は多いが肥槽を写したのは俺位だろう。」と甚だ臭い自慢をした。

次に信濃川に架かつている四つの橋、即ち万代橋（橋脚基礎潜函深度十二米、桁コンクリートアーチ、8径間）八千代橋（基礎コンクリート杭、九本二列深度12~15米桁鋼板桁、十二径間）昭和橋（鋼管杭、径六十程九本深さ十八米、鋼板桁11径間）越後緑鉄道橋（ウエル鋼板桁）を順次見て廻つた。よく古い順に被害が少ないと新聞で叩かれているが、万代橋は基礎が潜函でない側径間に細いクラックが入つていた他は異常が無く、八千代橋は両端の橋脚が折れ鉄筋が引き切れ桁がシユールから落ちて居たが人と車の通行は出来た昭和橋は新聞雑誌で報ぜられた様に、中央から左側の桁が皆河中に落ち、特に中央の橋脚が水中に没していた。丁度探査中の潜水夫の話では、その橋脚は水中で折れているそうである。どの橋も橋台近くの取付道路の盛土が2~3米も陥没していたがその土量に見合う土の盛り上りは何処にも見られなかつた。そして河岸

電話 (97) 三八八四番
なごや鶴重町



東京鍋
宝楽焼

風流関西料理
趣味と味覚の
現代料理

は両岸共5~6米以上も河中に押し出していた。土中に出来た圧力水層を滑り面としてそれより上部の中が河中に押し出し、その圧力が桁脚を曲げたり押し倒したりしたものであると思われる。

万代橋が被害が無かつたのは、コンクリートアーチの剛性が両岸よりの土砂流の圧力に耐えた為でフレキシブルな鋼管杭の昭和橋の橋脚が簡単に押し倒された事は容易に想像出来る。

万代橋が唯一の自動車通路になり、自動車が混雑して、交通制限で車が通れず徒歩で大廻りをしたので此の日は此れで咲花に帰った。

翌23日は新潟駅前ビル群と例の転倒のアパートを見た。駅附近の四階建位の鉄筋コンクリートのビルは皆1m以上も沈下していたり、又は傾斜していた。6階以上の鉄骨ビルは先端支持杭の深さに打ち込まれていてと見えて、少し傾斜しているのみの様に思われたが道路も周囲の建物も皆沈下しているのどれがどれだけ沈下してのるかは確認するのが困難だった。

午後新津より急行に乗り帰京したが強行軍で皆大層疲れてしまった。

以上震害視察を簡単に述べたが私見を蛇足として書き加えよう。

1. 基礎が無いか又は浅くて重量の重い構造物

地震の震動で砂の内部摩擦角が減少し、今迄砂が支持していた構造物の重量及土圧を水が受けた。粒度の揃った細砂なので透水系数が小さく水は逃げ場がなく圧力水となり、地表の弱い部分に向つて噴出した。勿論細砂も一緒に噴出し、水圧の減少と共に流砂を押し出す様な状態で大きく沈下又は転倒した。

2. 摩擦杭を持つ基礎

摩擦杭に沿つて水の上昇が起り摩擦力が殆んど無くなり、転倒はしないが大きく沈下した。

3. 先端支持杭を持つ基礎

摩擦力は無くなつたが先端支持力で持ちこたえた。先端支持力と摩擦力の差で沈下の多少があらわれた。

4. ウエル潜函基礎

先端支持に設計されているので沈下はなかつた。

5. 基礎物の浅い軽い構造

流砂を起した地上層の物は勿論大きな被害を受けたが、震動による直接の被害は大して受けなかつた。

次に水位の高い軟弱細砂層(木曾川下流沿岸天白川下流埋立地)上の構造物の設計方針は、

1. 重い重要な構造物

先端支持とし、砂の摩擦力を計算しない。

2. 軽い構造物

鉄骨構造物の如く少々地盤の不等沈下があつても破壊しないし、後で簡単に復旧出来る様にする。

3. 河岸堤防法附近の構造物

先ず場所として好ましくない。どうしても必要な橋脚、橋台の場合は、周囲の地盤改良をなし、木杭等による流動防止策を立てる。又サンドパイル等で圧力水の逃げ場を作る。

近頃テレビの座談会で流砂現象だと言っているのを聞いた。旅行から帰つて以上様な事を話した時は皆半信半疑の様子であつたが今は此の意見を笑う人も少いと思う。

以上

割烹・うなぎ

ぬ

じ

伊勢町店 24-2713
東 店 24-0298.26-4855

倒産と斗う道

佐野正考

企業の自己防衛—経営分析 (その2)

前号に引続き経営分析の内、最も広く利用されている比率法について述べたいと思う。

この方法は、得た答の正確度においては前号に述べた各種の方法にまさるものではあるが、増減法、標準法等と併せて行う時、更に明確な判定を為し得るものである。否、むしろ併せ行つてこそ効果を充分に現わすものと言つても良い。

比率法

この方法は経営分析の中心をなすものである、業者の方には請負工事指名願で目にふれ、又それを受け取る官公庁の方もこの方法によつて、分類検討されているものと思う。

前述の百分率による研究も有効ではあるが更にそれらの科目相互の関係を知る為に特殊の二科目を対照させ、その比率をもつて種々の事を知るものであり次の二つに分けられる。

- (1) 静態比率—貸借対照表の二科目の関係を表わす。
- (2) 動態比率—売上高に対する他科目の関係を表わす。

静態比率

貸借対照表は、その貸借双方に流動性勘定群と、固定性勘定群（詳述前号参照）を有していることは前の分析法の解釈の項でもふれたが、これは一つの表の中に、流動勘定の貸借対照表 (Cur.renta/cb/c) と固定勘定 (資本勘定) の貸借対照表 (Capitala/cb/c) の2つを含んでいると云えるが、前者を対照する場合は「流動比率」、後者を対照する場合は「固定比率」といいこれらの総称を静態比率と呼んでいる。

流動比率 (Cur.rent. Ratio)

これは企業の流動性、運転資金の大小、支払能力如何を示すものであり、 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ の式で示され、その比率は古くから銀行家によつて重視され、別名銀行比率 (Banke. Ratio) と呼ばれる。普通100

を割ることは危険とされ、200以上の値を示すのが理想的であり2対1 (Two to One Rule) の原則とはこれである、然しこの比率にあまり拘泥することは、かえつて財政の真相を見誤る恐れがある。

当座比率

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

流動比率に用いる数字の内、流動資産は当然棚卸資産も含まれているが棚卸資産は他の流動資産に比して、その換金に日時を要することは論をまたない、從而流動資産の構成に、現金、売掛金債権等の占める割合の大きい場合と又商品、原材料等棚卸資産の占める割合の大きい場合とでは、流動比率の数字が同一であつてもその内容に於て可成の差があることを知らねばならない、この結果、当座資産のみを流動負債と対照比較する必要がある、この当座比率は100%以上でなければいけないと云われる。米国ではこの比率を Ac: dTestRatio (酸性試験比率) と呼んでいる。

$$\frac{\text{資産、負債、資本の各科目金額}}{\text{貸借対照表合計}} = \text{資産、負債、資}$$

本科目構成比率

$$\frac{\text{現金、預金}}{\text{流動負債}} \times 100 = \text{支払準備率}$$

固定比率

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資本}} \times 100 = \text{固定比率}$$

この比率が大きい程、企業の流動性が低いことを表わしている。100を超す値を示した時は固定資産の一部は負債によつてゐるものとみることが出来る。勿論固定資産は長期負債の対照とみる事も出来るので次の如き式による場合もある。

$$\frac{\text{固定資産合計}}{\text{資本金+長期負債}}$$

企業がその流動性を維持する為にはこの比率が100%を超えてはならない。ではどの位の値が良いかは業種によつて異なるものの最低80%を超すことは企業の

安全性からみても避けねばならない、又他人資本をどの程度固定資産化しているかの点も併せて知ることが大切であり、次の式に依つて得られる。自己資本固定率と同時に観察するべきである。

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100 = \text{自己資本固定率}$$

$$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債合計}} \times 100 = \text{資本負債比率}$$

この比率も円×100%以上であることが要求される（負債は自己資本を限度とすると言う従来よりの原則は前にも述べた）。この値が低下することは、自己資本の過小を意味するものであつて企業財政の安定を脅かす原因となる。

尤も事業経営に当つて、他人資本を充分に活用し（それによつて利益を得ることも有利ではあるが運用総資本に対する危険率は増加しその上借入資本に対する金融操作にせまられ企業財政の安定性を期し得ない）のである。

尚この比率は分子、分母を逆に示す説もあるがこの場合は上途の説明の以上と書いたところを以下を見て検討すればよい。

$$\frac{\text{受取勘定}}{\text{棚卸商品}} \times 100 = \text{受取勘定比率}$$

これは在庫と受取勘定との比率で流動資産に関するその流動性の能力（強弱）を観察する補足的なものである。この他各種の比率を計算することが出来るが、その得た答が個々の意味を有し常に企業財政の改善指標に資するものとなりうる。

尚上記の静態比率は貸借対照表を基として算出比較しているが、剰余金計算書が財務諸表として取上げられている今日においては、それに関する分析、計算の必要を生じている。以上述べた静態比率は、いわば企業経営者が行う場合企業の自己診断により、その欠陥を見出すという意味で消極的なものと云える。

これに対し動態比率（収益比率＝売上利益等に関する比率）はこの意味でも積極的なものと云うことが出来る。企業内部は勿論、外部者においても可成興味をひかれる問題を有している。

動態比率

以上で静態比率は一応の概略を述べ終つたので売上高を中心とした他勘定科目との関連即ち動態比率に移

るが、これは損益計算書の分析とも云えるものである。

損益計算書は一事業年度に生じた全ての費用と収益を適当に区分掲載したものであり、事業の利益が発生した経過を示している。

貸借対照表が事業年度末の或る時間を切つた際に於ける財産の分布状態を示すに対し、損益計算書は一事業年度の流れを記録していると云えよう。

原価、経費、それによつて生ずる利益等の性格を示すこれらの比率は、企業の管理上、最も重要な資料であり、又指標となるものを含んでいると云える。

$$\frac{\text{売上原価高}}{\text{売上高}} \times 100 = \text{売上原価率}$$

これは売上高に対応する原価の比率でありこの比率の高低でいわゆる利巾が左右されるものであり、経営管理者としては、よくこれに留意すべきである。

$$\frac{\text{売上総利益}}{\text{売上高}} \times 100 = \text{売上総利益率}$$

通常、単に総利益率と呼ばれているが、売上と原価とのひらき、つまり利巾を示すものであり、経営分析上重要な比率の一つである。前号にも述べた増減法と併せ行つてみるべきであり、万一この比率に悪化の兆を見た場合は先に原価率と共に、その原因を探り出し直ちに修正すべきである。

$$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100 = \text{営業利益率}$$

$$\frac{\text{純利益}}{\text{売上高}} \times 100 = \text{純利益率}$$

上二つは利益の割合を示し、先に述べた総利益率に変化のない場合でも、販売費、管理費等の原価外費用に変化のあつた場合これらの営業利益率、総利益率等によつて明らかにされる。従而、原価率、総利益率等が変化をみていないとの理由で安心することなく、必ずこれらの分析をこころみるべきである。

以上の他、販売費率、一般管理費率等があるが、企業の目的が利益である限りこの動態比率は重要且、必要であり、又その利益の源泉ともいえる企業の存続を図る限り静態比率による企業の健康診断が必要である。

次に述べる回転率と相俟つて企業の経営分析を為す場合はその一部分のみを行わずに、全体的に継続的に

行われてこそ意義があると云える。

回 転 率

これまでは貸借対照表、損益計算書を各々その表によつて分析してきたがこの二つの表は、決して切りはなせるものではなく、二表にまたがつた分析も又必要である、つまり投下された資本（貸借対照表）が、いかに運動して（損益計算書の売上）どれだけの利益（損益計算書）をあげているか等も、忘れてはならない検討であり、又切角売上げはあつたが、果して入金状態（債権残）はどうか……、企業の資金繰りに歪みをきたしてはいないか等である。

昨今、中小企業の倒産は目に余るものがあり本年度上半期（1月～6月）において倒産数は、すでに昭和38年度の90%を上廻つており尚現在も1日約10件弱の倒産を全国でみておりますがその原因を分析するに親会社の援助打ち切りと並んで他企業の倒産の影響を受けたいわゆる連鎖倒産が大きなパーセントを占めております。これは金融引締がようやく表面化し、それに伴つて増加してきた、企業間信用（一即ち売掛、未収）に原因があると云われる、この観点に立てば受取手形残、売掛残等決して軽視出来ない数字であるという事が云える。

$$\frac{\text{売上高}}{\text{自己資本}} \times 100 = \text{自己資本回転率}$$

投下された資本の効力をみると同時に他人資本（借入金等）の利用の巧拙をみる方法である。

$$\frac{\text{売上高}}{\text{固定資産}} \times 100 = \text{固定資産回転率}$$

設備の利用度をみるものであり、業種による差はあるが、この率の悪化している場合は、資本固定率（前述）と併せて検討を為し、資産の流動化に努めるべきである。

$$\frac{\text{売上高}}{\text{在庫品}} \times 100 = \text{在庫品回転率}$$

建設業の場合は分母を労務費等にして検討してみるのも有効である。

$$\frac{\text{売上高}}{\text{受取勘定}} \times 100 = \text{受取勘定回転率}$$

前述の通り企業間信用が増大するにつれてこの比率が悪化しているものと思はれるが、どこ迄が安全であるかは、受取勘定の内容の問題であつて、一般的な数

値で示すことは出来ないが、増減法を併行してみる場合には、前期のおよそ20%増が赤信号と云われている。

尚この式の分子、分母を上下を入れ替えてこれに12ヶ月を乗じた数値が債権の停滞期間をみる指標となる。従つて回収速度を知ることも出来る訳であつて経営者にとっては資金の運用等の面からも重要な比率の一つである。

以上述べた他に、損益分岐点の分析なども必要であると思われるが、何れにしろ企業経営の流動性、安全性、収益性を高める為の指針である。

尚これらの分析は「狭義の経営分析」と云われており、これに対する「広義の経営分析」としては、その要因に(1)財政的、(2)人的、(3)景氣的…の三要素をもつてなしている、事実今日の社会に於いては企業内容よりも経営者の社会的地位、製造技術の優劣等で評価される場合が少なくない。

然し、これらの広義の経営分析では、果してその方法を学術的に体系づける事が出来るか、又理論的に把握することが可能かどうか、の問題点がある。

経営者の能力をいかなる基準で判定するか景気とは何か、となると、おそらく漠然とした答しか得られないと思う。この様に客観性を持たない要素を多く含んでいる広義の経営分析は科学としての経営分析たりえず、

一般的に入手可能な企業の数値的資料を分析する狭義のものを経営分析であると云つて差支えないだろう。

原 稿 募 集

- 1 論 旨 技術発表、文芸作品、その他当協会に対する御意見等何でも結構です。
- 2 締切日 昭和39年9日30日（10号）
- 3 発 表 10号本紙上、応募作品多数の場合には順次発表致します。
- 4 その他 ①作品には社名、役職名、氏名を明記下さい。特に紙上匿名を御希望の方は御指定下さい。
②応募作品には薄謝を呈します。
③送り先当協会宣伝部宛

レクリエーション

名地会夏場所ゴルフ大会従軍記

事務局長 加藤 七之助

午前4時起床新緑の微風に送られ駅に急ぐ7時過ぎ千種着事務所にて賞品その他一切を持ち、白石さんの車に便乗されて東山に到着した。当所は内容設備共に評に高い所ですが、我々門外漢にはどこもかしこも何

れがやめかかきつばたで深い感激ありません。

スタートを待つ間も、もどかしく各自武者振いの勇者ばかりで早急にオーダーを下記の如く定めて競技開始に飛出して行く。

競 技 者	持 点	out	in	out	total	H. C. P.	net	順位
八 木 清 美	23	52	47	52	151	34.5	116.5	6
山 内 富 三	36	54	59	57	170	54.0	116	5
箕 口 政 雄	30	57	55	53	165	45.0	120	B ⑤
伊 藤 武 夫	24	52	48	47	147	36.0	111	③
野 沢 秀 男	36	53	52	63	168	54.0	114	4
柏 木	21	54	53	49	156	31.5	124.5	9
高 杉 延 興	24	43	47	53	143	36.0	107	②
鈴 木	36	60	57	55	172	54.0	118	7
石 原 光 一	36	49	47	56	152	54.0	98	①

16時頃競技27孔を終り別表通りとなりました。

一同さつぱり風呂を上られて、雑談に花を咲かせてささやかなパーティーに興じ今後はB. D.賞も贈る事に



衆議一決して次回の再会を誓い合い家路につきました。

会員広告募集!

1. 次号会員の広告を募集します。
2. 広告料は $\frac{1}{2}$ 頁1律3,000円と致します。
3. 凸版代は別途申受けます。
4. 御申し込みは協会宣伝部又は事務局へ
5. 次号締切は9月30日と致します。

随筆その他

(迷)

「あの日は、ほんとうについてなかった。」—あの日—一例の如く「犬も歩けば何とかで、どこかに仕事が転つていなものかと」ブラリブラリ埃り高く、ムシ暑い不快指数最高名古屋の街を彷徨し、ついなんとなく協会の事務局を覗いたのがいけなかった。御茶代でも始末して、麦茶でも飲みながら、暫らく油でも売つてやろうと云うボクのさもし根性をアザ笑うが如く、そこには、協会伝宣部長のN氏がニヤリと待ち構えていたのである。N氏のこの「ニヤリ」はなかなか曲物である、ボクですらこれに惑わされるのだから、名古屋の夜の昆虫族も、随分惑わされているのかも知れない。

それはともかく、N氏開口一番「今度の会報に何か書いて呉れや、原稿料出すでエー」と来た。この一言、特にその後半の部分に弱かった。「原稿料」と聞いただけで、ボクはあつさり引受けてしまったのだ。ボクのこのあさましさ／＼全く我ながら嫌になる。だけど、こんなボクのさもし根性を先刻承知の上であの一言を発したN氏の意地の悪さヨ、おかげでボクは今日まで、原稿が間に合わないために、協会の丁子嬢にはボロクソにガナリ立てられるし、N氏の「ニヤリ」を恐る恐るうかがいながら、激しい自己嫌悪に落入っているのである。何を書くのか、何が書けるのか、ただ原稿用紙の屑を前にして、艱難辛苦しているのである。電話のベルー、あまた協会の丁子嬢から矢の催促「原稿まだ出来ない？ 出てないのはあんただけヨ／」「ハイそのようヨ、こりやまた失礼／」てな調子で、スイスイと聞き流せる様な図々しさを、ボクは欲しい。

日曜日—いつものことながら、ボクは、概ね我が家で終日寝転がつていることにしている。だいたい日曜日なんぞに、海や、山や、遊園地や、デパートに出掛

(想)

川崎ボーリング(株)

一見昌三

けるのは、愚の骨頂であると言う妙な信念みたいなものを持つているものだから、休日に家庭サービスでくたびれて来て、また翌日から一週間、休みもなく稼ぎに出掛ける亭主族の気が知れない。とにかく、愛社精神旺盛？なるボクは、家庭サービスまで投げるつて、休日は休養に専念しているのである。

一日中、ぼんやりとして、テレビを眺めたり、本を読んだり、迷想にふけつたり、お金はかからないし、なかなかいいものである。いつも、自分の稼ぎよりも、会社の稼ぎに気を使つていなければならないあわれな野郎にとつては、非常に楽しい貴重な時間である。マリリンモンローが、ボクの嫁さんになつてたら、もつと彼女も幸せで、自殺などしないで済んだかも知れないなど考えるのも悪くはないものである。

この間も、ムシ暑い我が家で、団扇をバタバタやりながら、ウツラウツラ考えた。どうも近頃は世の中がギスギスして、住み難さがひどくなつて来た。漱石の「草枕」ではないけれど、こう住み難くなつて来ると気の弱いボクなんかは、山奥か、無人島にでもゆきたくなつて来る。山奥もいいけれど人里離れた山奥に永住するとなると、先ず食物の心配が大変だ。凡人であるボクは、いくら人でなしの国に行つたとして、やはり最小限の文化的生活は確保したいのである。それならばやっぱり島の方がいい。島ならばどこがいいだろうか、瀬戸内海あたりの無人島がいいだろう。内海ならば、台風だつて大したことはないし、気候は温暖だし、第一景色もいい海の幸も豊富である。オゾンを一ふくんだ空気はさぞかしうまいだろう。周囲一里位の無人島を一つ買つて、島の山蔭にでもささやかな住居を建て、自家用モーターボートを一隻買えば、海の交通は確保出来る。生活費は魚を釣つて、それこそ自

家用ボートで売りに行けばよい。これはなかなかいいアイデアだ—と、この辺まではまづまづ常識的な夢想であるが、これから先はだんだんあやしくなってくる。—どうも無人島の主になつただけではあまりにも芸が無さ過ぎる様に感ずるのである。いくら小さくても一つの島の主になつたのであるから、ここでひとともに独立したくなつて来るのだ。日本の国籍を離脱して、独立宣言し、一国の首長となればさぞかし愉快であろう、そうすれば、ボクの考えに同調する人も出て来るだろうし、アフリカあたりの新興独立国よりも、余程面白い国が出来るのではないかと思う。しかし、ほんとに独立宣言などしようものなら、日本の現代のケチな為政者どもは、国賊呼ばわりで、ボクにあらゆる危害を加えて来るだろうし、人一倍お先走りの野次馬で、おまけにヒガミ根性が強く、常に付和雷同しているという化け物みたいなマスコミどもは、何を云い出すやらわからないけれど、乗り出した以上は、やはり世界の良識に訴えて、ボクはその目的を完遂しなければならなくなる。そうなれば、国の財政も魚釣り位ではまかなえなくなるだろうから、手ツ取り早い処で、モナコ公国の真似でもして、立派なバクチ場をつくり、テラ銭でも稼ぐより手がない。ルーレット、カード、ダイス、コイコイと何んでも来いである。出入国管理令なんてケチなものにないから、お金持なら誰でもよい。黒白人種は問わないフリーアイランドである。こうなつて来ると忙しい。

ホテルも必要だろうし、いつそのことボンベイあたりのナンバーハウスみたいに、世界各国の夜の蝶でも集めてでもやるか、まづもうかることは絶対請合いである。ここまで来ては日本政府も、ボクにばかり甘い汁を吸わせておくわけにはいかんと、またぞろチヨツカイを出して来るだろう。暴力団あたりに手を廻して、テラ銭をかすみ取りに来るかも知れない。

ところが、そうは問屋がおろさない。ボクの方でもちやんと手は打つてある。正義の味方^{*} 月光仮面^{ミツキツカ}も、いなくなつた、アメリカ国連軍がいるではないか。ボクが国連に直通電話で訴えると、すぐさまアメリカ極東軍に出動命令下ると云つた案配である。ベトナム沖や、台南海峡あたりでゴロゴロしていた第七艦隊が急遽北上し瀬戸内海へ、と、そこでは日本海上自衛隊連

合艦隊と大海戦と云うことになるかも知れない。

とうとうとんでもない処まで飛んで来てしまつた、これから先へ行くとどうなることや、ところが大体この辺で現実にもどるのが、映画や、芝居や、小説のセオリーである。凡人であるボクが、そのセオリーを打ち破る程の非凡さはない。ここで丁度気が付くと、テレビニュースが始つた。また汚職だそうである。収賄だ、贈賄だ、^ノと、極めて事務的にNHKのアナウンサーがしゃべっている。こんどは某省の官房長が選挙資金に700万円云々とか、ちよつとケタが大きかつた。池田さんも、いささか気色ばんで、綱紀粛正とかなんとか云つたらしい。多分、選挙資金出所がばれたことに立腹したのか、それとも、政府で年間700億もの収入を確保してやつているNHKにまで何だ彼だと云われたのが余程こたえたのかも知れない。ボクみたいな小市民からみると、綱紀云々などと云つてる御本人の方が、もう少し考え直した方がいいのではないかと思うのだけれど、だいたい政治屋さんと云うものは、ボーリング屋なんかよりは余程忙しいものらしくて自分の身の廻りのことなどは、振り返つてみる暇もないものらしい。イノシシみたいなものである。政治の内幕なんてものは、どうもサツパリ見当が付かない。訳のわからないのは、ボクみみたいなものだけかと思つたら、松本清張先生とやら、現代ミステリー社会派とかの大先生でもわからないらしいのだから、多分電子計算機みたいに難しいものなんだろう。

それはともあれ、政治屋さんとは何と、でかい、厚い面をしているんだろう、厚顔無恥なんて言葉は、この辺から出て来たのかも知れない。さしずめ、その大親分の池田さんあたりの面の皮は、エチオピアのアベベ選手の足の裏に匹敵するかも知れない。三権分立とかの日本の結構な政治系体も、この大親分が行政、立法の二機関を掌握し、残りの司法機関ですら、その権力にへつらつて様では、どうしようもないだろう。政治献金は汚職にならず、自動車学校の入学金が贈賄になる。待合の政治談合は問題なく、ボくらが監督官とオデン屋で一杯やると饗応になる。やつぱり、無人島でも買つて独立したくなつて来た。

こんなことを話していたら、誰かがボクにこう云つた。^{*} 君はアナキストみたいだ^ミと、いうじやな

い。ボクはヒューマニストなんだけれど、
どうやらこうやらここまで書いた。書いてしま
うと、^{*} 原稿料 ^{*}のことが気になつて来た。N氏は一枚
百円とか云つていたけれど、これでは一字25銭と云
う勘定である。先頃の自民党総裁選挙では、一票200

万円の相場がついたそう。たつた4字か、5字書
だけで200万円である。安くみても40万円対25銭
これが政治屋とボーリング屋との差異なんだろうか？
とたんに、がつくりと来てしまった。

暑——が——り——屋

東 建 地 質 調 査 (株)

日 賀 野 陽 一

世の中には肥つた人が大勢いるが、その人達が夏を
のろう事は一通りや二通りではない。かく云う小生も
夏というシーズン中汗というやつになやまされ通して
ある。おそらく世の肥満体と云われる同志の方々もご
同様であろう。特に又皮肉にも我々の仕事は夏がいそ
がしいとくるから現場へ又々検尺えと、夏えのろい
も一層深まるというものだ。

ところが暑がり屋寒がり屋と人間の体重には、関係
はないらしい。暑がり寒がりの差は心理的なものでは
なく体質的なものに多分に支配されるらしい。そして
北国人の方が寒がり、南国の方が暑がりだそう
だ。その理由は不明だが不思議な事だが事実らしい。

その身体の点だが暑い国の人間の方が背がひくい、
そして暑い国の人間の方が、寒い国の人間よりはるかに
寿命が短かいと云う事実。

それは日本人の中でも東北人の平均身長よりも九州
の人の背がひくいという統計が出ているそう。

又寿命については、蛇や熊の冬眠中の話等又物理的
にも証明出来ることで、もし人間の体温を常時32度位
に保つことができれば、五百才位は長生出来ると云わ
れている。

われわれの体温は36度だから4度下げねばならぬ
が、この暑い名古屋では下がるどころか上がる一方、
かくて背はのびずスマートにもならずその上寿命を縮
めているとあらばなにをかいわんやである。

さて又、汗の話に戻ろう。男と女では暑がり寒がり
の差がはつきりとちがう。どつちかと云うと男の方が
はるかに暑がり、で汗かきなのである。これは男と女の

生理上肉体上の相違からしてこうなるのだそう。

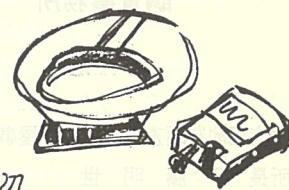
実験のデーターによると、男は大体華氏85度位から
汗をかくが、女は90度位でも平気であるというからこ
れを読まれた方の中にも経験上なるほどとうなづける
方もあるかと思われる。

又、タバコと酒と体温の関係はまったく正反対であ
る。タバコをのむと体温は、てき面に下がるそう。こ
つまりタバコのニコチン毒が血圧と脈を早める作用を
起しその結果個人差はあるが、華氏5度から10度位は
体温が下がると云うから恐ろしいものだ。

又逆にアルコールが体温を高める事は、経験上御承
知の事と思われる。

以上我々の身体の中の内臓や骨を包む筋肉に含まれ
ている脂肪分が、体温を調節し、夏は夏で汗を多いに
出し体を冷やしているのはよくわかるのだが、不快感
はぬぐえない。

結局夏は、タバコでもふかして横になつていればよ
いのであるが、サラリーマンの身の上そうもならず、
ぐつと我慢をして仕事仕事汗をかきかきこの原稿とと
りくむ。



m

老 若 の 歌

事務局 柳 汀

老いと若さの歌声これはおのずとその間の開きがあり隔りのある事は、当然すぎるものである併しお互いに人間である以上時代のズレこそあれど人倫の道という三千年の昔より曲りなりにも判然としたルートがある筈である。

君達 2 人共同じ年で君達の年令は人間生活の内では一番他人の云う事が聞かれぬ時代だ特に年上の人の云う事はその時の雰囲気によつては頷かれる事でも反動的になり勝て感情的になり却つて反感が昂り納得出来ない損得利非曲直に拘らず自分自身が身を以て体験した結果が出ない限り承服出来ないもので私は君達が今思い立つた事は決して悪い事だとは云わないし又反対もしない併し私も君達も知っている通りこの年になる迄には君達の時代に同じ様に苦しみ悩んで来たものだその径路を簡単に話すから筋道だけ聞いて呉れよな年寄りの冷水だと今日迄の乗り越えて来し事を話し最後にこれだけは考えて呉れよな。

君達は常にかく云うそんな事は責任でないそんな事は疲れるだけ損だと併しこれは君達がやがては季到りここ一番働き抜かなければならぬ本当に本番の時になつて若い時に働く習慣を自分の体につけておかないと

大事な時に自分の体が云う事をきかなくなつてしまう事に今から気がついて欲しい。

今度の問題でも他所で働いて居る人を引抜かんとする時には誰でも必ず好餌を以つて迎えるに決つてゐるわき特に彼方は今工事のピークだろこのピークを過ぎれば出てゆけがし或は事に構えて給料その他総てダウンと来るに定つてゐるそれでだね君達揃つて二人行つて来いよ併し行つてからね必ず心に染まぬ事があつたら外聞や意地を張らずに元のここえもどつてこいよあまりが悪い等と思はずに私も一諸に謝つて頼んでやるから元通りに働く様にな一度は気の納る様に人生勉強をしておいでと 22才と21才の自動車運転手を同時に会社を辞め送り出してやりました処が1ヶ月半程して1人はきまりわるそうに帰りあなたの云われた通りでした余りにもその通りだつたので帰る事は恥しいと思つたけど阿呆らしくてみられなかつたとよく帰つて来られたな私は彼の顔を見た瞬間ジーンと感激が昂りおい君!!俺の方から礼を云うぞと云いたい奥歯を「グツ」とかみしめたものです残念だけど今1人はかたくなな初志を通して悪条件に甘んじているらしい。

会 員 紹 介

(株)応用地質 調査事務所

会 社 名 (株)応用地質調査事務所名古屋事務所
代 表 者 所長 伊 藤 明 世
所 在 地 名古屋市東区高岳町 1 の 11 (司ビル)
電 話 052-4891

営業種目 道路、鉄道、橋梁、堤防、護岸等の建設に伴う地質調査と土質調査、ダム建設の総合的地質調査、地盤沈下、地下水、地沁り、崩壊地金属鉱床等の調査、建設物の基礎設計のための地盤調査、測定機器の製作、販売

スローガン 地質工学の創造と普及、土木工学と地質学との境界地域の開発
本 社 東京都千代田区神田東松下町29(松下ビル)

電話 (252) 5 5 2 1 代 表

大阪事務所 大阪市西区堀江通 3〜50

電話 6319343、5419997

東京事務所 東京都文京区駒込富士前53

電話 041 7 1 0 1 代 表

浦和研究所 埼玉県浦和市大字大田室字大在家

電話 25371〜2

代表者経歴 1. 昭和19年 8 月東京帝国大学第一工学
部鉱山学科卒

2. 卒業と同時に帝国石油(株)に入社秋田
鉱業所にて油田開発に従事

3. 昭和32年当社に入社、昭和34年名古屋
屋事務所開設に伴い、事務所長を命ぜ
られ現在に至る。

代表者横顔

氏は見掛る通り学術温厚型に属するかあらゆる面
の粘り強い勉強家であり、硬軟をたくみに使いわ
ける技術も又、身に付けた紳士である、趣味の散
歩にしても、夜の慢歩も、氏の好むところであ
る。これは名古屋へ着任以来所在地開拓に苦勞さ
れて人間的な幅が広くなつた良い意味での実績の
表われだろう。昨年に引続き協会の副理事長を重
任し、業界の向上のために運営面に氏の独特の手
腕を振り男にしてはもつたいない女房役である。

川崎ボーリング(株)



会 社 名 川崎ボーリング(株)名古屋事務所

代 表 者 取締役所長 小 島 清

所 在 地 名古屋市中区新栄町 5ノ39

(シヤインセンタービル二階)

電 話 24 4 9 8 3

営業種目 地質調査・土質調査及び各種試験工事ウエ
ルポイント・グラフト・鑿井工事

沿 革 昭和18年 7 月合資会社川崎試錐機製作所設
立、ボーリング機械の製作・販売並に試錐

及さく井工事を施行。昭和26年 8 月資本を
充実し設備の拡張を行い、川崎ボーリング
株式会社を設立業務を継承、現在に至る。

本 社 東京都中央区室町 3〜7 (斉藤ビル)

電話 613057・3447

大阪事務所 大阪市浪速区敷津町 1ノ77 (大国ビル)

電話 6419059・8566

九州事務所 福岡市蓮池町26ノ2

電話(2)3144

広島事務所 広島県阿佐郡園祇町字北下安77

電話祇園104

仙台出張所 仙台市原町苦竹字北裏32

電話(56)4875

東京土質 東京都太田区大森 9—283

研 究 所 電話(741)8141

大阪研究所 大阪市住吉区北島町37—1

電話(671)3705

代者表経歴

昭和16年日大工業機械科卒

北支那開発(株)調査局勤務、北支及疆各地
の炭田開発に従事、21年引揚げ後同社に
入社、30年 4 月大阪事務所勤務、32年 4
月九州事務所勤務、35年 3 月名古屋事務
所勤務現在に至る。

趣味、川釣、碁

代 表 者 横 顔

経歴を見てもわかるように、戦中、戦後を通じて、
非常な辛酸をなめ来たため、人生経験のきわめて豊富
な苦勞人である。苦勞して来た人にあり勝ちな暗いと
ころが少しもなく、むしろユーモアに富んだ、脱な人
柄であるが、どこまでが本気で、どこまでが冗談なの
かわからず、人を困らせることもある。

性格きわめて温和、スジの通らないこと絶対に云わ
ないため、業界での信望も厚く、昨年度は当協会理事
長をつとめ、その間に協会の運営面では大きく改善さ
れ、その功績は大きい。

いいて欠点を云えば、オシの強さに欠け、八方美人
的要素なしとはいえない。そのためか、折角釣れる魚
も逃がしてしまうこともあるらしい。今少しズ太くな
り、時にははなばなしケンカもして欲しいものだ。

今後一層の活躍を期待してやまない。

(この頃A・I記)

大 栄 基 礎 調 査 (株)

会 社 名 大栄基礎調査(株)名古屋営業所
 代 表 者 所長 中 川 義 信
 所 在 地 名古屋市中区正木町 3 / 67
 電話(32)8317
 営業種目 地質調査、さく孔及グラウト工事地耐力並
 に土質試験、地質改良並にウエルポイント
 沿 革 昭和23年 6 月内外実業(株)として発足、昭和
 29年社名を内外開発実業(株)と改め本社を日
 本橋区兜町に置く昭和33年 4 月社名並に代
 表者を現行の通り改め本社を日本橋区より
 杉並区に移転、昭和34年12月本社を新宿区
 に移転、昭和39年 7 月目黒区に移転現在に
 至る。
 資本金 300万円
 本 社 東京都目黒区 7 / 1115 (パシフィック航
 業ビル内)
 電話(711)5461~3
 営 業 所 仙台市原町苦竹堀上2P
 電話(56)4579
 土質研究所 東京都杉並区馬橋 4 / 553
 電話(385)2485

東建地質調査(株)名古屋出張所

社 会 名 東建地質調査名古屋出張所
 所 在 地 名古屋市東区松山町 8
 電話(97)1880・1883
 所 長 取締役所長 千 種 虎 正
 営業種目 地質調査、土質試験、土木構造設計、物理
 探鉱電気探鉱物理検層、鋼杭腐蝕調査・グ
 ラウト及附帯工事各種測量。
 沿 革 昭和32年 6 月東建産業(株)設立創業
 昭和35年12月名古屋出張所開設
 昭和37年11月東建地質調査(株)と社名変更現
 在に至る
 資本金 1,000万円
 本 社 東京都千代田区神田駒河台 3—5
 電話(291)4111・3852
 大阪出張所 大阪市浪速区新川 3—605
 電話(641)7925・4189
 研 究 所 埼玉県北足立郡野田町吉沢2—19
 電話(31)6301
 大 阪 分 室 大阪市浪速区新川 3—605
 代表者経歴
 1. 大正13年東京帝国大学農学部卒
 1. 三重県高等農林教授
 1. 満州国開拓局課長
 1. 明治大学教授経任
 1. 昭和39年 2 月名古屋出張所長に就任現
 在に至る。

事 務 局 だ よ り

例年のこと乍ら 3 月の期末を締切り、4 月ともなれば私共のお得意様諸官庁を始め個人会社に至るまで予算の獲得配分に追われて、その日その日が遅れ勝ちで御用の出揃うのは 5 月中からとなります。本年も文字通りその轍にピッタリその閑期を利用することは一寸申上げ憎いが、期末決算額と事務処理攻勢とでも申しますが総てがうまく出来ているのです。では次の行事を御覧下さい。

39~4~16 No.37回定期理事会

39~4~17 No.13回ウエルポオント協会定期協議

(会 議 室)

39~5~8 No.14回 ”

30~5~14 No.38回定期理事会

39~5~29 No.3回全国連合会総会

39~5~30 No.2回全国連合会事務局長等議

39~6~3 臨時緊急理事会

39~6~10 No.4回中部地質調査業協会総会

39~6~17 No.19回ウエルポイント協議会

39~6~20 No.2回ウエルポイント総会

30~7~10 No.16回 ” 協議会

39~7~16 No.40回定期理事会

39~8~5 No.17回ウエルポイント協議会